

2013年度ルール改定(抜粋)

故意四球

守備側チームが、投球せずに故意に打者を一塁に歩かせるため、投手、捕手、あるいは監督が、球審に通告することを言う。

(注 1) 通告は投球とみなされ、四球を与えるのに必要な投球数がカウントされる。

(注 2) 通告は、打席の初めでも、いかなるボールカウントのときでも行うことができる。

(注 3) 通告されるとボールデッドとなり、走者はフォースのとき以外は進塁できない。

(注 4) 2人の打者に連続して故意四球を与えたいときは、最初の打者が一塁に達するまでは通告できない。

(注 5) 一旦通告したら取り消しできない。